岩田卓也 尺八
大柴拓 guitar
岡部洋一 percussion

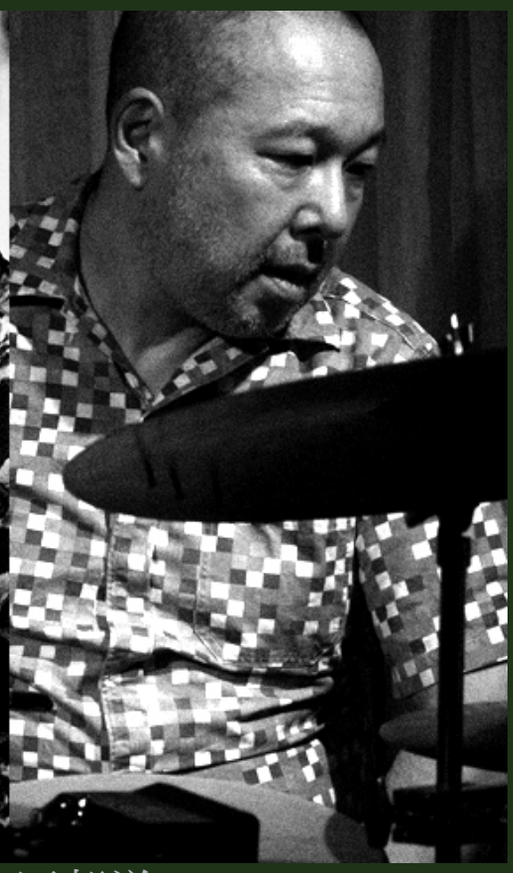
※マスクの着用を必ずお願いいたします。
※ご入場の際、備え付け、又はご持参の消毒液にて手を消毒して下さい。

2021 07月31日（土）

開場　16:30
開演　17:00　※時間がイレギュラーです。
（2ステージ入替無）（1drink=600）
MC=3700円　＋2drinks order

CAFE BEULMANS
世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城２F
03-3484-0047
mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



大柴拓

ギタリスト・作曲家・グラフィックデザイナー。1985 年、神奈川県平塚市出身。同県立弥栄東高校 (現 : 弥栄高校) 音楽コースを経て、東京音楽大学 (クラシックギター専攻第 1 期生) を卒業。2007 年に最初の主宰バンド『TrioMono』を結成。以降、『Citrontriple』、『キンテートモダン東京』、『IROSEPTET』、『大柴拓カルテット』の主宰をはじめ、他にも常に数多くの企画を抱え、極めて精力的に活動。2018 年 3 月には『大柴拓 Ensemble para furores』を立ち上げ、演奏家に役者も加えた全 11 人の大編成で新作”音楽劇”の製作・初演を超満員にて成功させる。さらに 2017 年には自身初となるデザイン個展も開催するなど、音楽だけに留まらない現在最も活動的な若手アーティストの 1 人として注目されている。
公式 URL http://www.taku-oshiba.com

岩田卓也

1980 年 6 月 8 日生まれ / 愛知県常滑市出身。12 歳より母の影響で尺八をはじめる。高校時代岩田恭彦に尺八の基本を教わりその魅力にはまっていく。東京藝術大学音楽学部邦楽科入学後人間国宝山本邦山師に師事する。在学中に NHK「どんとこい民謡（2001 年）」「紅白歌合戦（2002 年）」へ出演するなど活動の場を広げていく。その後 2004 年、23 歳で参加した第 10 回「長谷検校記念全国邦楽コンクール」にて最年少で最優秀賞・文部科学大臣奨励賞を受賞する。尺八の技術もさる事ながら、これまでの尺八の世界には無かった独特の演奏表現が高い評価を受けた。型にはまらない演奏と気持ちを揺さぶる感情表現は、感度の高い表現者らの目にとまることになる。ワールドミュージック、ジャズ、フュージョン、ファンク等フィールドの異なるアーティストからのオファーが相次ぎさまざまなステージでの共演が増えていく。どのような音楽ジャンルにおいてでも尺八という楽器の圧倒的な存在感をと魅力を伝えられることを確信した岩田卓也はこの頃から『尺八を知らない人へ尺八の素晴らしさを伝えたい』と強く想い描くようになる。

岡部洋一

１９６２年東京都出身。高校時代からパーカッションの演奏を始める。早稲田大学在学中にラテン音楽やロックのサークルに出入りし、プロとしての活動を開始。歌謡曲のバックや、ブラジル音楽、ジャズなど幅広く演奏する。現在はトランスロックバンド「ROVO」や、プログレッシブジャズロックバンド「ボンデージフルーツ」、１６人編成のブラスロックバンド「THE THRILL」のメンバー。２００１年、ソロアルバム「SATIATION」をまぼろしの世界からリリース。２００６年には、ソロライブアルバム「感覚の地平線」をリリース。主な共演アーティストは溝口肇、佐藤允彦、鈴木良雄、向井滋春、勝井祐二、鬼怒無月、芳垣安洋、小野リサ、Baden Powell、João Donato、ホッピー神山、ショーロ・クラブ、村田陽一、村松健、遠藤律子、中村善郎、福岡ユタカ、酒井俊、中島啓江、アキコ・グレース、木之下真市、菅野よう子、今堀恒雄、納浩一、柏木広樹、木住野佳子、中西敏博、朝崎郁恵、Saigenji、鈴木亜紀、リリアナ・エレーロ、デビッド・サンボーン、等々。。